

## 2019年度第4回セミナー 業績指標活用の最新動向

IFRSを適用する日本企業は200社を超え、Non-GAAP指標と呼ばれるIFRSでは規定されていない企業独自の業績指標を活用・開示する企業が増えてきている。第1部では、その背景や動向、そうした企業独自の業績指標の経営管理面での活用について、多くの企業事例を交えて、報告・議論する。第2部では参加企業様の抱える実践課題についてご報告して頂き、その解決策について、みなさまと議論したいと考えております。

令和2年 2月21日 (金) 15:00~ BIZ Tecトレーニングセンター会議室A (慶應義塾大学三田キャンパス近く)

第1部: 15:00~16:30

「業績指標活用の最新動向」

講師:慶應義塾大学商学部教授 吉田栄介

第2部**:**企業実践課題 16:30~17:45 懇親会 18:00~20:00

> 真に役立つ実践知を究め、 管理会計の小さな一歩から、 企業を日本をリードしよう



主宰者 吉田 栄介 慶應義塾大学商学部教授 博士(経営学)

1968年大阪府生まれ 神戸大学大学院博士後期課程終了後,近畿大学講師などを経て,現職。この間,カリフォルニア大学バークレー校などで2年間,客員研究員として研究をおこなう。代表作『持続的競争優位をもたらす原価企画能力』中央経済社(日本会計研究学会太田・黒澤賞,日本原価計算研究学会賞)など受賞歴,著書・論文多数。製造業のみならず非製造業,地方公共団体,病院などを対象に,管理会計,組織変革,コストマネジメントの経営アドバイザーとしても活動。H29・30公認会計士試験試験委員。

## ★設立趣旨★

管理会計業務は企業の利益管理の根幹であるにも関わらず、残念ながら一流と言われる企業でもその 仕組みが必ずしも高い水準で整備・運用されているとは言い難いのが現状です。その原因としては、担 当部門が経理部門や財務部門、経営企画部門などにまたがることから統合的な運用、変革が難しいこと や、この20年間に学術的に目覚ましい発展を遂げた管理会計技術・ノウハウを十分に取り込めていない ことなどが考えられます。前者については、成果主義的報酬の導入による人事制度と業績管理制度の統 合的運用、IFRS導入によるグループ経営の変化、IT投資による利益管理・業績管理体制の見直しなど、 これまでにない組織変革の好機が到来しています。後者についても、1990年代以降、ABC/M(Activity-Based Costing/Management)やBSC(Balanced Scorecard)の開発、アメーバ経営などのMPC(Micro Profit Center)や原価企画が脚光を浴びるなど、新技法が注目を集めてきたのに加え、伝統的予算管理 への挑戦(Beyond Budgeting)や、新技法導入マネジメント、組織変革マネジメントのノウハウも学術 的に蓄積されてきています。

しかしながら、企業における実践的課題の解決に向けて、他社・異業種との知的交流の場は限られ、 学術界が実業界に果たしてきた役割も決して大きいとは言えません。

本塾ではこうした問題意識に基づき、理論や学術的興味から企業にアプローチするのではなく、企業の抱えている課題を出発点として、その解決に向けて他社・異業種の実践知と学術的な理論知を融合させることで、日本企業の管理会計能力の向上、発展に貢献したいと考えています。

2015年1月31日

対象

管理会計業務に関わるミドル層を想定しておりますが、限定はしておりません。

参加費

1名様 25,000円、 2名様 48,000円、 3名様 68,000円 (24,000円/1名) (約22,700円/1名)

セミナー参加費は、セミナー前日までにお振込下さい。

申 込

参加申込書(Facebook掲載。Wordファイル送付も可)をご利用の上、E-mailにて下記までご連絡下さい(1社3名様まで)。参加者の当日変更も可能です。

振込先

三井住友銀行 三田通支店(銀行コード 0009 支店コード 623)

普通口座 8378392

口座名義:実践経営会計塾 ※振込手数料のご負担をお願い申し上げます。

アクセス



## BIZTecトレーニングセンター

東京都港区芝5-19-4 芝5ビル 5F TEL: 03-5444-6021

- JR田町駅(山手線/京浜東北線) 三田出口より徒歩3分
- 都営地下鉄 三田駅(浅草線/三田線)A7出口より徒歩1分

問 合 せ

ご不明な点は下記まで、E-mailにてお問い合わせください。

慶應義塾大学商学部 吉田栄介研究室(管理会計学)

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

E-mail: eyoshida@fbc.keio.ac.jp